

令和7年度 中学部1年（Ⅱ課程Bグループ） 国語科 年間指導計画

単位数 ／配当時数	教科書／副教材等	担当者名
98	国語★★	国語担当3名

目標：（知及技）知識及び技能 （思判表力）思考力、判断力、表現力等 （学・人）学びに向かう力・人間性等
 評価：（知・技）知識・技能 （思・判・表）思考・判断・表現 （主学）主体的に学習に取り組む態度

年間目標		（知及技）日常生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に触れ、親しむことができる。（小学部3段階・国語） （思判表力）出来事の順序を思い出す力や感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を身に付け、思いついたり考えたりすることができる。（小学部3段階・国語） （学・人）言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとする態度を養うことができる。（小学部3段階・国語）			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	28	（知及技）言葉には、意味による語句のまとまりがあることに気づくことができる。ア-（工） （思判表力）絵本の読み聞かせなどを通して、出来事など話の大体を聞き取ることができる。A-ア （学・人）言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりすることができる。（小3段階）	（知・技）出席確認を通して、平仮名表記された自分の名前や友達の名前を読んだり、選んだりしようとしている。 （思・判・表）内容に合わせた返事や挨拶をしようとしている。 （主学）自ら進んで教師や友達に目線に向けて挨拶をしたり、合図を送ったりしようとしている。	「あいさつ・返事をしよう」	日直の号令や各係の発表等を行う。 教師は適宜言葉かけ等の支援を行う。 挨拶・返事に関する絵本を読む。 季節や時間に適した挨拶、気持ちを表す挨拶など、いろいろな挨拶を学習する。
		（知及技）日常生活でよく使われている平仮名を読むことができる。ア-（イ） （思判表力）教師と一緒に絵本などを見て、登場するものや動作などを思い浮かべることができる。C-ア （学・人）言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりすることができる。（小3段階）	（知・技）身近な事物や人物を表す平仮名を語のまとまりとして読んでいる。 （思・判・表）身近な事物や人物を表す平仮名を読んで、それを表す絵や人物を示している。身近な事物や本人の名前を平仮名で表そうとしている。 （主学）身近な事物や人物を平仮名で表すための学習を、粘り強く繰り返して行おうとしている。	「ひらがなをよんでみよう」 「ことばであそぼう」 「季節の言葉」	カードを使い、言葉や物の名前などのグループ分けを行う。 同じ事物でもいくつかの呼び方があることを知る。 季節や行事に関連した言葉を学習する。
		（知及技）読み聞かせなどに親しみ、いろいろな絵本や図鑑があることを知ることができる。ウ-（工） （思判表力）絵本や易しい読み物などを読み、時間的な順序など内容の大体を捉えることができる。C-イ （学・人）言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりすることができる。（小3段階）	（知・技）読み聞かせなどに親しみ、絵に添えられている文字から情報を読み取ったり、文字を拾い読もうとしている。 （思・判・表）登場人物や場面の様子の違いに気付いたり、話の内容を読み取ろうとしている。 （主学）読み聞かせを通して、絵本に書かれた文字に興味を持ったり、読もうとしたりしている。	「絵本を読もう」	身近な行事や事物を題材にした絵本を読み聞かせをする。 音読できる生徒は教師と一緒に音読をする。 言葉のリズムを楽しむ。 自分で絵本を選び、読み聞かせを楽しむ。
		（知及技）身近な人との会話を通して、物の名前や動作など、いろいろな言葉の種類に触れることができる。ア-（ウ） （思判表力）簡単な指示や説明を聞き、その指示に応じた行動をすることができる。A-イ （学・人）言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようすることができる。（小3段階）	（知・技）指示された対象の写真を撮り、その名称や本人名等を答えようとしている。 （思・判・表）指示された対象を理解し、作業の順番通りに撮影と名前書きに取り組もうとしている。 （主学）教師から指示された対象を自分自身で見つけたり、撮影のお願いをしたりしてタブレット撮影しようとしている。	「なまえなあんだ」	“お題”に沿った対象をタブレットで撮影し、撮影者である自分の名前を写真に書き入れる。教師は手添え支援を行う。 撮った写真を友達に見せて名称を答えてもらう。
		（知及技）目的に合った筆記具を選び、書くことができる。イ-（ウ）ア （思判表力）見聞きたり、経験したりしたことについて、簡単な語句や短い文を書くことができる。B-ウ （学・人）言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようすることができる。（小3段階）	（知・技）いろいろな筆記用具を用いて、直線や曲線などいろいろな線を書こうとしている。 （思・判・表）自分の名前や物の名前を表した平仮名を見本として、なぞったり書いたりしようとしている。 （主学）筆記用具を正しく持ち、正しい姿勢で運筆練習を繰り返して行おうとしている。	「書いてみよう」 ・文字の練習 「気持ちを伝えよう」 ・暑中見舞いをかこう	直線や曲線の動きを言葉にしながらい指や筆記用具でなぞったり、関連のある絵と絵をむすんだりして書いてみる。いろいろな筆記用具に触れ、感触を体験する。 身近な人へ暑中見舞いを書く。
		（知及技）読み聞かせなどに親しみ、いろいろな絵本や図鑑があることを知ることができる。ウ-（工） （思判表力）登場人物になったつもりで、音読したり演じたりすることができる。C-エ （学・人）言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりすることができる。（小3段階）	（知・技）読み聞かせなどに親しみ、絵に添えられている文字から情報を読み取ったり、文字を拾い読んだりしている。 （思・判・表）登場人物や場面に合わせて音読したり動作をしたりして表現している。 （主学）読み聞かせを通して、絵本に書かれた文字に興味を持ったり、読もうとしたりしている。	「やってみよう」 『さんびきのこぶた/くいしんぼうごりら』	読み聞かせを繰り返し行い、話の流れを理解する。 登場人物の中から役を選び、台詞や動きを覚える。 話の流れに合わせて、表現する。 数名の先生を招待して発表会をする。
	8	（知及技）読み聞かせなどに親しみ、いろいろな絵本や図鑑があることを知ることができる。ウ-（工） （思判表力）登場人物になったつもりで、音読したり演じたりすることができる。C-エ （学・人）言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりすることができる。（小3段階）	（知・技）読み聞かせなどに親しみ、絵に添えられている文字から情報を読み取ったり、文字を拾い読んだりしている。 （思・判・表）登場人物や場面に合わせて音読したり動作をしたりして表現している。 （主学）読み聞かせを通して、絵本に書かれた文字に興味を持ったり、読もうとしたりしている。	「やってみよう」 『さんびきのこぶた/くいしんぼうごりら』	読み聞かせを繰り返し行い、話の流れを理解する。 登場人物の中から役を選び、台詞や動きを覚える。 話の流れに合わせて、表現する。 数名の先生を招待して発表会をする。

2 学 期	10	(知及技) 目的に合った筆記具を選び、書くことができる。イ- (ウ) ア (思判表力) 見聞きしたり、経験したりしたことについて、簡単な語句や短い文を書くことができる。B-ウ (学・人) 言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようすることができる。(小3段階)	(知・技) いろいろな筆記用具を用いて、直線や曲線などいろいろな線を書こうとしている。 (思・判・表) 自分の名前や物の名前を表した平仮名を見本として、なぞったり書いたりしようとしている。 (主学) 筆記用具を正しく持ち、正しい姿勢で運筆練習を繰り返し行おうとしている。	「気持ちを伝えよう」 ・お礼状をかこう ・年賀状をかこう	直線や曲線の動きを言葉にしながら指や筆記用具でなぞったり、関連のある絵と絵をむすんだりして書いてみる。いろいろな筆記用具に触れ、感触を体験する。 就業生活体験事後学習と連携してお礼状を書く。 身近な人へ年賀状を書く。
	10	(知及技) 言葉には、意味による語句のまとまりがあることに気づくことができる。ア- (エ) (思判表力) 絵本の読み聞かせなどを通して、出来事など話の大体を聞き取ることができる。A-ア (学・人) 言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりすることができる。(小3段階)	(知・技) 出席確認を通して、平仮名表記された自分の名前や友達の名前を読んだり、選んだりしようとしている。 (思・判・表) 内容に合わせた返事や挨拶をしようとしている。 (主学) 自ら進んで教師や友達に目線に向けて挨拶をしたり、合図を送ったりしようとしている。	「あいさつ・返事をしよう」	日直の号令や各係の発表等を行う。 教師は適宜言葉かけ等の支援を行う。 挨拶・返事に関する絵本を読む。 季節や時間に適した挨拶、気持ちを表す挨拶など、いろいろな挨拶を学習する。
	28	(知及技) 日常生活でよく使われている平仮名を読むことができる。ア- (イ) (思判表力) 教師と一緒に絵本などを見て、登場するものや動作などを思い浮かべることができる。C-ア (学・人) 言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりすることができる。(小3段階)	(知・技) 身近な事物や人物を表す平仮名を語のまとまりとして読んでいる。 (思・判・表) 身近な事物や人物を表す平仮名を読んで、それを表す絵や人物を示している。身近な事物や本人の名前を平仮名で表そうとしている。 (主学) 身近な事物や人物を平仮名で表すための学習を、粘り強く繰り返して行おうとしている。	「ひらがなをよんでみよう」 「ことばであそぼう」 「季節の言葉」	カードを使い、言葉や物の名前などのグループ分けを行う。 同じ事物でもいくつかの呼び方があることを知る。 季節や行事に関連した言葉を学習する。
3 学 期	4	(知及技) 読み聞かせなどに親しみ、いろいろな絵本や図鑑があることを知ることができる。ウ- (エ) (思判表力) 絵本や易しい読み物などを読み、時間的な順序など内容の大体を捉えることができる。C-イ (学・人) 言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりすることができる。(小3段階)	(知・技) 読み聞かせなどに親しみ、絵に添えられている文字から情報を読み取ったり、文字を拾い読もうとしている。 (思・判・表) 登場人物や場面の様子の違いに気付いたり、話の内容を読み取ろうとしている。 (主学) 読み聞かせを通して、絵本に書かれた文字に興味を持ったり、読もうとしたりしている。	「絵本を読もう」	身近な行事や事物を題材にした絵本を読み聞かせをする。 音読できる生徒は教師と一緒に音読をする。 言葉のリズムを楽しむ。 自分で絵本を選び、読み聞かせを楽しむ。
	10	(知及技) 身近な人の話し掛けや会話などの話し言葉に慣れ、言葉が、気持ちや要求を表して感じることができる。ア- (ア) (思判表力) 身近な人の話に慣れ、簡単な事柄と語句などを結び付けたり、語句などから事柄を思い浮かべたりすることができる。A-ア (学・人) 言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりすることができる。(小3段階)	(知・技) 身近な人との会話によって思い浮かべた事物や事柄を言葉で表現しようとしている。 (思・判・表) 思い浮かべた事物や事柄を二語文の表現で伝えようとしている。 (主学) 身近な人に二語文の表現で話しかけたり、会話をしようとしている。	「気持ちを伝えよう」 (ありがとう)	生徒が思い浮かべた事物や事柄をより詳しく伝えられるように、形容や動作などを表す言葉を学習する。「だれのなに」「なにをするのか」など、二語文の表現にも触れる。 お世話になった先生方へ感謝のメッセージ(色紙など)を書き、言葉を添えながら渡す。 自分の感謝の気持ちを伝え、コミュニケーションの楽しさや気持ちを伝える喜びを持たせる。
留意点 引継ぎ等					

令和 7 年度 学部 1年（Ⅱ課程B） 数学科 年間指導計画

単位数 ／配当時数	教科書／副教材等	担当者名
91	「さんすう☆☆（１）（２）」等	数学担当2名

目標：（知及技）知識及び技能 （思判表力）思考力、判断力、表現力等 （学・人）学びに向かう力・人間性等
 評価：（知・技）知識・技能 （思・判・表）思考・判断・表現 （主学）主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技)身の回りにある数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などに気付き理解する力を身に付けることができる。(小2段階) (思判表力)日常の事象の中から数量や図形を直感的に捉える力、基礎的・基本的な数量や図形の性質などに気付き感じ取ることができる。(小2段階) (学・人)数学的活動の楽しさに気付き、関心や興味をもち、学んだことを生活に活用しようとするすることができる。(小2段階)			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	16	【A数と計算】 (知及技) 数の系列が分かり、順序や位置を表すのに数を用いることができる。(A数と計算ア(ア)㉔) (思判表力) 数詞と数字、ものとの関係に着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考えることができる。(A数と計算(イ)㉔) (学・人) 数量に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶことができる。(小2段階)	(知・技) 今月のカレンダーを1日から順に読み上げ、今日の日付を理解している。 (思・判・表) カレンダーの数字を見て、今日の日付を考え数字のマグネットを取ることができる。 (主学) カレンダーの日付に注目し、今日の日付と同じ数のマグネットを取ろうとしている。 【評価資料】活動の様子を観察で評価する。	単元1「カレンダーワーク」	・一ヶ月または一週間ごとにマグネット式カレンダーを作成し、今日的位置にある日付のマグネットを選ぶ。選んだマグネットを読み、朝の会などで発表する。 ・時間割表を確認し、1から6までの数の系列を確認する。
	16	【A数と計算】 (知及技)・ものものとのとを対応させることによって、ものの個数を比べ、同等・多少を理解することができる。(A数と計算ア(ア)㉔) ・ものの集まりと対応して、数詞が理解できる。(A数と計算ア(ア)㉔) (思判表力)数詞と数字、ものとの関係に着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、それらを学習や生活で興味をもって生かすことができる。(A数と計算ア(イ)㉔) (学・人)数量に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶことができる。(小2段階)	(知・技) ・ものものとのとを線でむすんだり、絵におはじきを重ねたりすることによって、ものの個数を比べて同等・多少を答えている。 ・ものの集まりを見て、数字を言ったりカードを取ったりしている。 (思・判・表) 2種類の数詞を聞いたり、提示された数字やものを見比べて数の大きい方を選ぶことができる。 (主学) 数量に関心をもち、積極的に数字を使おうとしたり、活動に参加しようとしている。 【評価資料】活動の様子を観察で評価する。	単元2「かぞえよう、くらべよう」	・玉入れやボウリング等の遊びを通して、個数やマスの数を数える活動を行う。(知及技に関する活動) ・数量をボールを透明の筒に入れ高さを比べるなど視覚化し、大小比較を行う。(思判表力に関する活動)
2 学期	16	【B図形】 (知及技) ・色や形、大きさに着目して分類することができる。(B図形ア(ア)㉔) ・身近なものを目的、用途及び機能に着目して分類することができる。(B図形ア(ア)㉔) (思判表力) ものを色や形、大きさ、目的及び機能に着目し、共通点や相違点について考えて、分類する方法を日常生活で生かすことができる。(B図形ア(イ)㉔) (学・人) 数量に関心をもち、算数で学んだことをの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶことができる。(小2段階)	(知・技) ・同じ色や形、大きさのものを選ぶことができる。 ・ものを目的や用途別に分けて箱に入れたり、同じなかまの絵カードを組み合わせたりすることができる。 (思・判・表) ものを色や形、大きさの違いに見つづることができる。また、ものの使い方をイメージして分類することができる。 (主学) かたちに関心をもち、自らカードに手を伸ばしたり、比べようとしている。 【評価資料】活動の様子を観察で評価する。	単元3「なかま分け」	・色や形に関するパネルシアターや動画を活用する。「食べるもの」「着るもの」等の用途や機能に着目して、イラストカードや写真カードを分類する。 ・目的や用途に着目して、絵カード同士を対応させる。神経衰弱ゲームを行う。
	16	【B図形】 (知及技) 身の回りにあるものの形に関心をもち、丸や三角、四角という名称を知ることができる。(B図形イ(ア)㉔) (思判表力) 身の回りにあるものの形に関心を向け、丸や三角、四角を考えながら分けたり、集めたりすることができる。…B図形イ(イ)㉔ (学・人) 数量に関心をもち、算数で学んだことをの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶことができる。…小2段階	(知・技) ・丸、三角、四角の名称を理解することができる。 ・身のまわりのものを形のみに着目することができる。 (思・判・表) はめ板の穴の形や見本の形とカードの形を比べながら入れることができる。 (主学) かたちに関心をもち、自らカードに手を伸ばしたり組み合わせようとしたりしている。 【評価資料】活動の様子を観察で評価する。	単元4「かたちあつめ」 単元5「おなじ形をつくってみよう」	・数字や形に着目して、7ならべなどのゲームを通して分類する。丸、三角、四角のカードや立体の具体物を集めたり取り出したりする。 ・見本と同じようにマグネットを並べ、形を構成する。

3 学 期	16	【C測定】 (知及技) ・長さ、重さ、高さ及び広さなどの量の大きさが理解することができる。…C測定ア(ア)㉑ ・二つの量の大きさについて、一方を基準にして相対的に比べることができる。…C測定ア(ア)㉒ ・長い・短い、重い・軽い、高い・低い及び広い・狭いなどの用語が理解することができる。(C測定ア(ア)㉓) (思判表力) 長さ、重さ、高さ及び広さなどの量を、一方を基準にして比べることに興味をもったり、量の大きさを用語を用いて表現したりすることができる。(C測定ア(イ)㉔) (学・人) 数量に関心をもち、算数で学んだことをの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶことができる。(小2段階)	(知・技) ・長さ(重さ・高さ・広さ)を感覚的に捉えることができる。… ・長さ(重さ・高さ・広さ)の言葉の意味を理解している。 (思・判・表) ・五感を使って、量の大きさを感じることができる。 ・2つの量を比べる際、一方を基準として考えることができる。 (主学) 自ら2つの具体物を持ち、見たり重ねたりしようとしている。 【評価資料】活動の様子を観察で評価する。	単元6「くらべてみよう」 (1)長短・軽重・高低・広狭 (2)どっちが○？	(1)器械・器具を使った活動や具体物を操作して比べる言葉を理解する。(重い箱、長いトンネルなど) (2)「どっちが○？」の質問に、具体物を操作して二つのものを比べ、片方を選ぶことができる。
	11	【Dデータの活用】 (知及技) ものともを対応させることによって、ものの同等や多少を理解することができる。(Dデータの活用イ(ア)㉕) (思判表力) 身の回りにあるものの個数に着目して絵グラフなどに表し、多少を読み取って表現することができる。(Dデータの活用イ(イ)㉖) (学・人) 数量に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶことができる。(小2段階)	(知・技) ものともを対応させ、「多い」「少ない」「同じ」を理解している。 (思・判・表) 魚釣りゲーム等の結果を絵グラフに示し、友達の結果と比較しようとしている。 (主学) 自らゲームに参加し、ホワイトボードなどを使って結果を絵グラフで表そうとしている。 【評価資料】活動の様子を観察で評価する。	単元7「ゲーム・得点を数えよう」	魚釣りゲームやボウリングの結果を絵グラフに示し、友達の結果と比較し、「同じ」や「違い」、「多い」「少ない」を学習する。
留意点 引継ぎ等		・学習指導要領「数学科」における領域と学期を対応させて作成(1学期:A数と計算 2学期:B図形・C測定 3学期:Dデータの活用) ・行事や各教科と関連づけて学習内容を設定する。(販売学習・校外学習など)			

単位数 ／配当時数	教科書／副教材等	担当者名
42	なし	外国語担当 3名

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技)身近な生活で見聞きする外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しむことができる。 (思判表力)身近な事柄について、外国語で伝え合う楽しさを知ることができる。 (学・人)外国語を通して外国語やその背景にある文化の違いに触れ、コミュニケーションを図ろうとすることができる。			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	14	(知及技) ①英語のあいさつ表現や天気の違いの言い方を使ってあいさつすることの楽しさを知ることができる。 小(1)英語の特徴等に関する事項ア ②英語での物の数え方の特徴を知り、数の言い方や、いくつあるかたずねる表現に慣れ親しむことができる。 小(1)英語の特徴等に関する事項ア ③家族など身の回りの英語に関心を持つことができる。 小(1)英語の特徴等に関する事項ア (思判表力) ④色の言い方に慣れ親しみ、英語で好きな色を表現しようとする。小(1)英語の特徴等に関する事項ア (学・人) ①②③④相手に関心を示しながらコミュニケーションを図ろうとすることができる。 小(2)自分の気持ちや考えなどを表現したり、伝えたりする力の素地に関する事項イ	(知・技) ①英語のあいさつや天気の違いの表現が分かり、表現しようとしている。 ②英語の数え方と日本語との違いに気づき、表現しようとしている。 ③自分の家族メンバーを英語で表現しようとしている。 (思・判・表) ④好きな色を選び英語で表現しようとしている。 (主学) ①②③④興味関心を持って取り組もうとしている。	①あいさつ・天気 ②数 ③家族 ④色	①自己紹介、はじめのあいさつ、天気 ②1～10、20～31 ③How many ～? ④家族メンバーの名称 ⑤家族紹介 ⑥色 ・I like～./I don't like ～.
2 学期	18	(知及技) ①形の言い方に慣れ親しみ、聞いて表現しようとする。小(1)英語の特徴等に関する事項ア (思判表力) ②外国の季節の行事について知り、文化や風習に触れることができる。 小(1)英語の特徴等に関する事項イ(イ) ③食べものに関する語句を知り、英語表現を使って好きな食べものや食べたいものを伝えようとする。 小(2)自分の気持ちや考えなどを表現したり、伝えたりする力の素地に関する事項イ ④基本的な英語での手紙の書き方に触れることができる。 小(2)自分の気持ちや考えなどを表現したり、伝えたりする力の素地に関する事項イ(ア) ⑤外国の季節の行事について知り、外国の文化・風習に触れることができる。 小(1)英語の特徴等に関する事項イ(イ) (学・人) ①②③④相手に関心を示しながらコミュニケーションを図ろうとすることができる。 小(2)自分の気持ちや考えなどを表現したり、伝えたりする力の素地に関する事項イ	(知・技) ①物の形の英語を聞いて、教師と一緒に発音しようとしている。 (思・判・表) ②外国の文化に触れたり、コミュニケーションを取ろうとしている。 ③自分の好きな食べ物や食べたいものを英語で表現しようとしたり、友達に伝えようとしている。 ④簡単な英語の手紙の書き方やカード作りを通して外国の文化に触れ、自分の気持ちを表現しようとしている。 ⑤外国の文化に触れ季節の行事の違いに気づき、楽しく体験しようとしている。 (主学) ①②③④興味関心を持って取り組もうとしている。	①形 ②ハロウィーン ③食べもの ④ホリデーズ	①形の種類 ②ハロウィーン ③食べもの ・I want to eat/ drink/ have ～. ・What do you like? ④クリスマスカードづくり ⑤外国の年末年始の過ごし方
		(知及技) ①新年、冬の季節に関する英単語に慣れ親しむことができる。小(1)英語の特徴等に関する事項イ(イ) ②顔のパーツ、上下左右の表現を知ることができる。小(1)イ英語の特徴等に関する事項イ(イ)	(知・技) ①季節を表す英語を聞いて、教師と一緒に発音しようとしている。 ②顔の部分を表す英語を聞き、教師と一緒に福笑いを楽しみコミュニケーションを取ろうとしている。	①新年を祝おう ・世界の正月&日本の正月 ・おみくじ ・福笑い	①新年のあいさつ、外国の新年、干支(Zodiac animals)、おみくじ ②福笑い

3 学 期	10	(思判表力) ②感謝の気持ちを伝えたり、相手の良いところに気づくことができる。 小(2)自分の気持ちや考えなどを表現したり、伝えたりする力の素地に関する事項ア ③1年間で学習した内容を振り返ることができる。 小(1)英語の特徴等に関する事項ア 小(2)自分の気持ちや考えなどを表現したり、伝えたりする力の素地に関する事項イ (学・人) ①②③相手に関心を示しながらコミュニケーションを図ろうとすることができる。 小(2)自分の気持ちや考えなどを表現したり、伝えたりする力の素地に関する事項イ	(思・判・表) ②感謝を表す英語表現を聞き、相手に伝えるようとしている。 ③学習した英語の語句や表現を使って伝えようとしている。 (主学) ①②③興味関心を持って取り組もうとしている。	②感謝の気持ちを伝える ・バレンタインズデー ③1年間のまとめ	②感謝の表現(Thank you card)、バレンタインズデー ③既習語句や表現の振り返り
留意点 引継ぎ等					

令和7年度 中学部1年（Ⅱ課程Bグループ） 理科 年間指導計画

単位数 ／配当時数		教科書／副教材等		担当者名	
42		なし		担当者 1 名	
目標：（知及技）知識及び技能（思判表力）思考力、判断力、表現力等（学・人）学びに向かう力・人間性等 評価：（知・技）知識・技能（思・判・表）思考・判断・表現（主学）主体的に学習に取り組む態度					
年間目標		（知及技）活動や体験の過程において、身近な生命や自然の特徴や変化に気付くとともに、身近な生活において必要な習慣や技能を身に付けることができる。（小2段階） （思判表力）身近な生命や自然と自分との関わりについて気付き、感じたことを表現しようとするすることができる。（小2段階） （学・人）身近な生命や自然に自ら働きかけようとしたり、意欲や自信をもって学んだり、生活に生かそうとしたりする態度を養うことができる。（小2段階）			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	4	【生命・自然（自然との触れ合い）】 （知及技）身近な自然を観察し、植物の特徴や変化に気付くことができる。（小2段階） （思判表力）身近な自然の特徴や変化に気付き、感じたことを表現することができる。（小2段階） （学・人）身近な自然の特徴や変化に関心をもち、学んだことをの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶことができる。（小2段階）	【生命・自然（自然との触れ合い）】 （知・技）自然と直接触れあい、花や葉の色や形の違いに気付くことができる。（小2段階） （思・判・表）身近な自然の特徴や変化に気付いたことを表現しようとしている。（小2段階） （主学）身近な自然に関心をもち、活動に参加しようとしている。（小2段階） 【評価資料】活動の様子を観察し評価する。	自然に触れよう ・春を探しにいこう 校内散策・校外散策	・校内や校外散策を通して花や葉っぱの色や形、匂いなどを観察する。
	8	【生命・自然（植物の栽培）】 （知及技）植物を育て、その成長や変化に気付くことができる。（小2段階） （思判表力）植物の成長や変化に気付き、感じたことを表現することができる。（小2段階） （学・人）植物の特徴や変化に関心をもち、学んだことをの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶことができる。（小2段階）	【生命・自然（植物の栽培）】 （知・技）植物を育て、その成長や変化に気付くことができる。（小2段階） （思・判・表）植物を育て、その成長や変化に気付いたことを表現しようとしている。（小2段階） （主学）植物の栽培に関心をもち、活動に参加しようとしている。（小2段階） 【評価資料】活動の様子を観察し評価する。	野菜を育てよう ・野菜の栽培、収穫	・育てたい野菜を選ぶ。 ・日々の灌水を行う。 ・野菜の成長を観察、記録する。 ・野菜を収穫する。
2 学期	8	【生命・自然（季節の変化と生活）】 （知及技）身近な自然の特徴や変化に気付くことができる。（小2段階） （思判表力）身近な自然の特徴や変化に気付き、感じたことを表現することができる。（小2段階） （学・人）身近な自然の特徴や変化に関心をもち、学んだことをの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶことができる。（小2段階）	【生命・自然（季節の変化と生活）】 （知・技）天候の変化や季節の特徴に気付くことができる。（小2段階） （思・判・表）天候の変化や季節の特徴に気付いたことを表現しようとしている。（小2段階） （主学）天候の変化や季節の特徴に関心をもち、活動に参加しようとしている。（小2段階） 【評価資料】活動の様子を観察し評価する。	空の様子を観察しよう ・今日の天気 ・太陽と遊ぼう 校内散策・校外散策	・今日の天気の確認をする。 ・日なたと日陰での暑さの違いを感じてみる。 ・校内や校外散策を通して花や葉っぱの色や形、匂いなどを観察し、季節の変化を感じる。
	6	【ものの仕組みと働き（物と重さ）】 （知及技）身の回りにあるものの仕組みや働きに気付くことができる。（小2段階） （思判表力）身のまわりにあるものの仕組みや働きについて気付いたことを表現することができる。（小2段階） （学・人）身のまわりにあるものの仕組みや働きに関心をもち、学んだことをの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶことができる。（小2段階）	【ものの仕組みと働き（物と重さ）】 （知・技）ものの重さの違いについて気付くことができる。（小2段階） （思・判・表）ものの重さの違いについて気付いたことを表現しようとしている。（小2段階） （主学）ものの仕組みや働きについて関心をもち、活動に参加しようとしている。（小2段階） 【評価資料】活動の様子を観察し評価する。	重さを比較してみよう ・どっちの風船が軽いだろうか ・シャボン玉を飛ばそう ・巨大シャボン玉を作ろう	・ヘリウム風船と息で膨らませた風船を比べてみる。 ・シャボン玉遊びをする。 ・巨大シャボン玉の枠を制作し、巨大シャボン玉を作る。
	8	【生命・自然（植物の栽培）】 （知及技）植物を育て、その成長や変化に気付くことができる。（小2段階） （思判表力）植物の成長や変化に気付き、感じたことを表現することができる。（小2段階） （学・人）植物の特徴や変化に関心をもち、学んだことをの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶことができる。（小2段階）	【生命・自然（植物の栽培）】 （知・技）植物を育て、その成長や変化に気付くことができる。（小2段階） （思・判・表）植物を育て、その成長や変化に気付いたことを表現しようとしている。（小2段階） （主学）植物の栽培に関心をもち、活動に参加しようとしている。（小2段階） 【評価資料】活動の様子を観察し評価する。	野菜を育てよう ・野菜の栽培、収穫	・秋野菜（にんじんやだいこん、じゃがいもなど）から育てたい野菜を選ぶ。 ・日々の灌水を行う。 ・野菜の成長を観察、記録する。 ・野菜を収穫する。
3 学期	4	【ものの仕組みと働き（風の力のはたらき）】 （知及技）身近なものの仕組みや働きの存在に気付くことができる。（小2段階） （思判表力）身近なものの仕組みや働きについて気付いたことを表現することができる。（小2段階） （学・人）身近なものの仕組みや働きに関心をもち、学んだことをの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶことができる。（小2段階）	【ものの仕組みと働き（風の力のはたらき）】 （知・技）風の力や働きについて気付くことができる。（小2段階） （思・判・表）風の力や働きについて気付いたことを表現しようとしている。（小2段階） （主学）風の力や働きについて関心をもち、活動に参加しようとしている。（小2段階） 【評価資料】活動の様子を観察し評価する。	風の力のはたらきを知ろう ・風の力で倒せるかな ・風揚げ	・紙で作った人形をうちわなどの風を使って倒してみる。 ・風を制作し、風の力を利用して飛ばす。
	4	【生命・自然（自然との触れ合い）】 （知及技）身近な自然を観察し、植物の特徴や変化に気付くことができる。（小2段階） （思判表力）身近な自然の特徴や変化に気付き、感じたことを表現することができる。（小2段階） （学・人）身近な自然の特徴や変化に関心をもち、学んだことをの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶことができる。（小2段階）	【生命・自然（自然との触れ合い）】 （知・技）自然と直接触れあい、花や葉の色や形の違いに気付くことができる。（小2段階） （思・判・表）身近な自然の特徴や変化に気付いたことを表現しようとしている。（小2段階） （主学）身近な自然に関心をもち、活動に参加しようとしている。（小2段階） 【評価資料】活動の様子を観察し評価する。	自然に触れよう ・冬を探しにいこう 校内散策・校外散策	・校内や校外散策を通して花や葉っぱの色や形、匂いなどを観察する。
留意点 引継ぎ等					

令和 7 年度 中学部1年（Ⅱ課程B） 社会科 年間指導計画

単位数 ／配当時数	教科書／副教材等	担当者名
42	絵本	社会担当者 1 名

目標：（知及技）知識及び技能 （思判表力）思考力、判断力、表現力等 （学・人）学びに向かう力・人間性等
 評価：（知・技）知識・技能 （思・判・表）思考・判断・表現 （主学）主体的に学習に取り組む態度

年間目標		（知及技）活動や体験の過程において、自分自身、身近な人々、社会の特徴やよさに気付くとともに、生活に必要な習慣や技能を身に付けるようにする。（小生活科3段階） （思判表力）自分自身や身の回りの生活のことや、身近な人々、社会と自分との関わりについて考えたことを表現することができるようにする。（小生活科3段階） （学・人） 自分のことに取り組んだり、身近な人々、社会に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようとしたりする態度を養う。（小生活科3段階）			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	4	（知及技）自分の教室、音楽室、図書室等の場所や名称、そこでの活動や先生などを知る。 （思判表力）場所の違いに気づき、落ち着いて活動できる。 （学・人）周囲を見渡し、関心を持つことができる。	（知・技）自分の教室、音楽室、図書室等の場所や名称、そこでの活動や先生などを知ろうとしている。 （思・判・表）場所の違いに気づき、落ち着いて活動しようとしている。 （主学）周囲を見渡し、関心を持とうとしている。	「身近な場所と役割」 ・教室の場所や用途に関心をもつ （小3シ ものの仕組みと働き）	・いろいろな教室を探索しよう ・場所の役割を知ろう
	6	（知及技）事務室や図書室、保健室の先生が自分とどのような関わりがあるのか知ることができる。 （思判表力）学級や授業の担当以外にも学校で働いている人がいることに気づいて伝えようすることができる。 （学・人）学校にいる周囲の人々や仕事に関心を持ち、自分が手伝えることをすることができる。	（知・技）事務室や図書室、保健室の先生が自分とどのような関わりがあるのか知ろうとしている。 （思・判・表）学級や授業の担当以外にも学校で働いている人がいることに気づいて伝えようとしている。 （主学）学校にいる周囲の人々や仕事に関心を持ち、自分が手伝えることをしようとしている。	「身近な人と役割」 ・学校で働く人に興味や関心を持ち、自分との関わりに気付き、それらの働きを知る （小生活3キ 手伝い・仕事）	・いろいろな先生を探しに行こう ・先生は何の先生？
	6	（知及技）家族の存在や学校以外での身近な人の存在を理解することができる。 （思判表力）家族や家族以外の身近な人に気づき、自分の気持ちを伝えることができる。 （主学）家族や家族以外の身近な人へ自ら関わろうとすることができる。	（知・技）家族の存在や学校以外での身近な人の存在を理解しようとしている。 （思・判・表）家族や家族以外の身近な人に気づき、自分の気持ちを伝えようとしている。 （主学）家族や家族以外の身近な人へ自ら関わろうとしている。	「私に関わる人たち」 ・家族や親戚、関係者に関心をもつ （小生活3オ 人との関わり）	・自分の家族は誰がいるかな？ ・家族以外に自分の周りにはどんな人がいるのだろうか
2 学期	12	（知及技）自宅や学校所在地域周辺にどのようなものがあるのかを知ることができる。また、地域の人々との交流を通して、他者の存在や自分との関わりを知ることができる。 （思判表力）自宅や学校所在地域周辺の違いや自然の移り変わりに気づいて伝えようすることができる。また、地域の人々の存在に気づき、挨拶することや自分の気持ちを伝えることができる。 （学・人）自宅や学校所在地域周辺に関心を持つことができる。また、地域の人々との交流を通して自分から関わることができる。	（知・技）自宅や学校所在地域周辺にどのようなものがあるのかを知ろうとしている。また、地域の人々との交流を通して、他者の存在や自分との関わりを知ろうとしている。 （思・判・表）自宅や学校所在地域周辺の違いや自然の移り変わりに気づいて伝えようとしている。また、地域の人々の存在に気づき、挨拶することや自分の気持ちを伝えようとしている。 （主学）自宅や学校所在地域周辺に関心を持とうとしている。また、地域の人々との交流を通して自分から関わろうとしている。	「地域の行事、様子」 ・身近な地域に関心を持ち、自分との関わりに関心をもつ （小生活3コ 社会の仕組みと公共施設） 「地域の様子と自然」 ・自分が住んでいる地域の自然や街の様子に関心をもつ （小生活3サ 生命・自然）	・地域や季節の行事には何があるだろう ・校外学習（地域の様子を観察しよう）
	6	（知及技）絵本やイラストを基に、様々な種類のお店があることを知ることができる。 （思判表力）食べ物や衣類等、お店の種類の違いに気づいて伝えようすることができる。 （学・人）いろいろなお店があることに関心を持つことができる。	（知・技）絵本やイラストを基に、様々な種類のお店があることを知ろうとしている。 （思・判・表）食べ物や衣類等、お店の種類の違いに気づいて伝えようとしている。 （主学）いろいろなお店があることに関心を持とうとしている。	「いろいろなお店」 ・いろいろな種類のお店があることに関心をもつ （小生活3コ 社会の仕組みと公共施設）	・どんなお店があるだろう？ ・好きなお店を選んでみよう
3 学期	8	（知及技）自宅や学校以外にもいろいろな場所があることに気づくことができる。 （思判表力）学校内外での好きな場所を選んで伝えることができる。また、これから行きたい場所を選択肢の中から選ぶことができる。 （学・人）自分の身近に様々な場所があるということに関心を持つことができる。	（知・技）自宅や学校以外にもいろいろな場所があることに気づこうとしている。 （思・判・表）学校内外での好きな場所を選んで伝えようとしている。また、これから行きたい場所を選択肢の中から選ぶようとしている。 （主学）自分の身近に様々な場所があるということに関心を持とうとしている。	「行きたい場所」 ・自分の身近な場所について関心をもつ （小生活3コ 社会の仕組みと公共施設）	・学校から見える建物は何だろう？ ・学校の近くには何があるだろう（学校周辺の散策）
留意点 引継ぎ等					

令和7年度 中学部1年（Ⅱ課程B） 音楽科 年間指導計画

単位数 ／配当時数		教科書／副教材等		担当者名	
91		なし		音楽担当3名	
目標：（知及技）知識及び技能（思判表力）思考力、判断力、表現力等（学・人）学びに向かう力・人間性等 評価：（知・技）知識・技能（思・判・表）思考・判断・表現（主学）主体的に学習に取り組む態度					
年間目標		（知及技） 曲名や曲想と簡単な音楽のつくりに関付くとともに音楽表現を楽しむために必要な身体表現、器楽、歌唱、音楽づくりの技能を身に付けることができる。 （思判表力） 音楽表現を考えて表したい思いや意図をもつことや、音や音楽を味わいながら聴くことができるようにする。 （学・人） 進んで音や音楽に関り、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、様々な音楽に触れるとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあ るものにしようすることができる。			
学 期	時 数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学 期	35	【歌唱】 （知及技）教師や友達と一緒に声を合わせて歌 うことができる。（小3段階ア（ウ）） （思判表力）歌唱表現についての知識や技能を 得たり生かしたりしながら、歌唱表現に対する 思いをもつことができる。（小3段階ア （ア）） （学・人）音や音楽に楽しく関り、協働して音 楽活動をする楽しさを感じるとともに主体的・ 協働的に歌唱活動に取り組むことができる。 （小3段階）	（知及技）教師や友達と一緒に声を合わせて歌 おうとしている。（小3段階ア（ウ）） （思判表力）歌唱表現についての知識や技能を 得たり生かしたりしながら、表現しようとして いる。（小3段階ア（ア）） （学・人）音や音楽に楽しく関り、協働して音 楽活動をする楽しさを感じるとともに主体的・ 協働的に歌唱活動に取り組もうとしている。 （小3段階）	みんなと一緒に楽しく 歌ってみよう 「校歌」「友だちになれ たらいいね」「春の小 川」「月桃」「いのちのり レー」「海」「七夕」	・リラックスしながら知っている 曲（既習曲等）をのびのびと歌 う。 ・歌詞の内容を視覚的な教材等で 説明し、その雰囲気にあった歌い 方について、見本の音源を聞いたり しながら歌う。 「校歌」「友だちになれたらいいね」 「春の小川」「月桃」「いのちのり レー」「海」「七夕」
		【器楽】 （知及技）身近な打楽器にで、範奏を真似たり 、友達と一緒に楽器を鳴らすことができる。（小3 段階イ（ウ）） （思判表力）器楽表現について知識や技能を得 たり生かしたりしながら身近な打楽器などに親 しみ音を出そうと思いをもちことができる。 （小3段階イ（ア）） （学・人）音や音楽に楽しく関り、協働して音 楽活動をする楽しさを感じるとともに主体的、 協働的に器楽活動に取り組むことができる。 （小3段階）	（知及技）身近な打楽器にで、範奏を真似たり 、友達と一緒に楽器を鳴らすそうとしている。（小3 段階イ（ウ）） （思判表力）器楽表現について知識や技能を得 たり生かしたりしながら身近な打楽器などに親 しみ音を出そうと表現しようとしている。（小3 段階イ（ア）） （学・人）音や音楽に楽しく関り、協働して音 楽活動をする楽しさを感じるとともに主体的、 協働的に器楽活動に取り組もうとしている。 （小3段階）	体を使ったり、リズム 楽器を使って簡単なリ ズム奏をやってみよ ミュージックケアで曲 のテンポに合わせて 色々な楽器を鳴らそう 歌唱奏の活動を体験し よう	・手拍子やリズム楽器、体の部位 を叩いて音を鳴らしてリズム奏を 行う。 ・リズム楽器を使って、曲に合わ せてタイミング良く鳴らす練習を する。また、友達の演奏も聞いたり しながら練習する。 ・歌と幾つかの楽器を合わせて演 奏する。
		【身体表現】 （知及技）音や音楽を聞いて示範を真似たり、 手足や身体全体を動かすことができる。（小3 段階ア（ウ）） （思判表力）身体表現についての知識や技能を 得たり生かしたりしながら、簡単なリズムの特 徴や歌詞を感じ取り体を動かすことについて思 いをもつことができる。（小3段階イ（ア）） （学・人）音や音楽に楽しく関り、協働して音 楽活動をする楽しさを感じるとともに主体的、 協働的に身体表現に取り組むことができる。 （小3段階）	（知及技）音や音楽を聞いて示範を真似たり、 手足や身体全体を動かそうとしている。（小3 段階ア（ウ）） （思判表力）身体表現についての知識や技能を 得たり生かしたりしながら、簡単なリズムの特 徴や歌詞を感じ取り体を動かそうと表現しよう としている。（小3段階イ（ア）） （学・人）音や音楽に楽しく関り、協働して音 楽活動をする楽しさを感じるとともに主体的、 協働的に身体表現に取り組もうとしている。 （小3段階）	ボディーパーカッショ ンを表現してみよう 曲に合わせて手話を表 現してみよう① 2拍子や4拍子の指揮 をやってみよう	・教師の表現を模倣しながら、音 楽に合わせて手を打ったり、身体 をうごかしながら曲の雰囲気と関 わらせながら表現する。 ・手話ソングを表現する。 ・2拍子や4拍子の指揮を説明 し、身体の使い方を練習する。また 、曲想に合わせてながら表現の幅 を工夫しながら行う。
		【鑑賞】 （知及技）聴こえてくる音や音楽に気づき、曲 想や楽器の音色、リズムや旋律などを感じなが ら聴く事ができる。（小3段階ア（イ）） （思判表力）鑑賞についての知識を得たり生か したりしながら、曲や演奏の楽しさを見いだし ながら聴くことができる。（小3段階ア （ア）） （学・人）音や音楽に楽しく関り、協働して音 楽活動をする楽しさを感じるとともに主体的、 協働的に鑑賞の活動に取り組むことができる。 （小3段階）	（知及技）聴こえてくる音や音楽に気づき、曲 想や楽器の音色、リズムや旋律などを感じなが ら聴こうとしている。（小3段階ア（イ）） （思判表力）鑑賞についての知識を得たり生か したりしながら、曲や演奏の楽しさを見いだし ながら聴こうとしている。（小3段階ア （ア）） （学・人）音や音楽に楽しく関り、協働して音 楽活動をする楽しさを感じるとともに主体的、 協働的に鑑賞の活動に取り組もうとしている。 （小3段階）	鑑賞のマナーについて 考えてみよう 色々な時代の作曲家の 曲を聞いてみよう	・鑑賞についてのマナーの説明を 聞き確認する。 ・バロック派時代～古典派までの 作曲家の曲を鑑賞し、プリントに まとめて感想を発表する。 ・自分の好きな作曲家や曲を1曲 選び、みんなの前で紹介する。また 、友達の曲に興味を持ち鑑賞す る。
				【歌唱】 （知及技）様々な歌唱曲を範唱を聴いたり歌 ったり、歌詞やリズムを意識して歌ったりする ことができる。（小3段階ア（ウ）） （思判表力）歌唱表現についての知識や技能を 得たり生かしたりしながら、歌唱表現に対する 思いをもつことができる。（小3段階ア （ア）） （学・人）音や音楽に楽しく関り、協働して音 楽活動をする楽しさを感じるとともに主体的・ 協働的に歌唱活動に取り組むことができる。 （小3段階）	（知及技）様々な歌唱曲を範唱を聴いたり歌 ったり、歌詞やリズムを意識して歌ったりしよ うとしている。（小3段階ア（ウ）） （思判表力）歌唱表現についての知識や技能を 得たり生かしたりしながら、歌唱表現を行おう としている。（小3段階ア（ア）） （学・人）音や音楽に楽しく関り、協働して音 楽活動をする楽しさを感じるとともに主体的・ 協働的に歌唱活動に取り組もうとしている。 （小3段階）
【器楽】 （知及技）簡単な楽譜や範奏を見て音楽に合わ せて楽器を鳴らすことができる。（小3段階イ （ウ）） （思判表力）器楽表現について知識や技能を得 たり生かしたりしながら身近な打楽器などに親 しみ音を出そうと思いをもちことができる。 （小3段階イ（ア）） （学・人）音や音楽に楽しく関り、協働して音 楽活動をする楽しさを感じるとともに主体的、 協働的に器楽活動に取り組むことができる。 （小3段階）	（知及技）簡単な楽譜や範奏を見て音楽に合わ せて楽器を鳴らすそうとする。（小3段階イ （ウ）） （思判表力）器楽表現について知識や技能を得 たり生かしたりしながら身近な打楽器などに親 しみ音を出そうと表現しようとしている。（小3 段階イ（ア）） （学・人）音や音楽に楽しく関り、協働して音 楽活動をする楽しさを感じるとともに主体的、 協働的に器楽活動に取り組もうとしている。 （小3段階）			ミュージックケアで曲 のテンポに合わせて 色々な楽器を鳴らそう 歌唱奏の活動を体験し よう	・リズム楽器を使って、曲に合わ せてタイミング良く鳴らす練習を する。また、友達の演奏も聞いたり しながら練習する。 ・歌と幾つかの楽器を合わせて演 奏する。

学期	35	【創作】 （知及技）音を選んだりつなげたりして簡単なリズムを創作することができる。（小3段階ア（ウ）） （思判表力）音楽づくりについての知識や技能を得たり生かしたりしながら音楽遊びを通してどのように音楽にしていくなについて表現することができる。（小3段階工（ア）） （学・人）音や音楽に楽しく関り、協働して音楽活動をする楽しさを感じるとともに主体的、協働的に身体表現に取り組むことができる。（小3段階）	（知及技）音を選んだりつなげたりして簡単なリズムを創作しようとしている。（小3段階ア（ウ）） （思判表力）音楽づくりについての知識や技能を得たり生かしたりしながら音楽遊びを通してどのように音楽にしていくなについて表現しようとしている。（小3段階工（ア）） （学・人）音や音楽に楽しく関り、協働して音楽活動をする楽しさを感じるとともに主体的、協働的に身体表現に取り組もうとしている。（小3段階）	曲に合わせて即興でリズム奏をやってみよう 簡単なリズムや旋律を作ってみよう	・教師の伴奏に合わせて、1小節程度の短いリズムを考えて叩いてみる。（最初は、教師が用意したリズムを選びながら、慣れたら、自分で考えて叩く）。 「モグラのチャチャチャ」 ・1人1小節を考えて、4名で協力しながら、4小節のリズム譜を創作する。	
		【鑑賞】 （知及技）聴こえてくる音や音楽に気づき、曲想や楽器の音色、リズムや旋律などを感じながら聴く事ができる。（小3段階ア（イ）） （思判表力）鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏の楽しさを見いだしながら聴くことができる。（小3段階ア（ア）） （学・人）音や音楽に楽しく関り、協働して音楽活動をする楽しさを感じるとともに主体的、協働的に鑑賞の活動に取り組むことができる。（小3段階）	（知及技）聴こえてくる音や音楽に気づき、曲想や楽器の音色、リズムや旋律などを感じながら聴こうとしている。（小3段階ア（イ）） （思判表力）鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏の楽しさを見いだしながら聴こうとしている。（小3段階ア（ア）） （学・人）音や音楽に楽しく関り、協働して音楽活動をする楽しさを感じるとともに主体的、協働的に鑑賞の活動に取り組もうとしている。（小3段階）	鑑賞のマナーについて考えてみよう 色々な時代の作曲家の曲を聞いてみよう 自分のおすすめ音楽を発表しよう	・鑑賞についてのマナーの説明を聞き確認する。 ・ロマン派時代～近現代までの作曲家の曲を鑑賞し、プリントにまとめて感想を発表する。 ・自分の好きな作曲家や曲を1曲選び、みんなの前で紹介する。また、友達の曲に興味を持ち鑑賞する。	
3 学 期	21	【歌唱】 （知及技）曲の雰囲気や速さ、強弱、歌詞に使われている言葉から受けるイメージを意識しながら歌うことができる。（小3段階ア（イ）） （思判表力）歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、歌唱表現に対する思いをもつことができる。（小3段階ア（ア）） （学・人）音や音楽に楽しく関り、協働して音楽活動をする楽しさを感じるとともに主体的・協働的に歌唱活動に取り組むことができる。（小3段階）	（知及技）曲の雰囲気や速さ、強弱、歌詞に使われている言葉から受けるイメージを意識しながら歌おうとしている。（小3段階ア（ウ）） （思判表力）歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、歌唱表現を行おうとしている。（小3段階ア（ア）） （学・人）音や音楽に楽しく関り、協働して音楽活動をする楽しさを感じるとともに主体的・協働的に歌唱活動に取り組もうとしている。（小3段階）	歌詞の意味や曲想を感じながら歌ってみよう	・声の出し方やブレスの仕方等に気を付けながら発声曲を歌う。 ・卒業式の歌の歌詞をみんなで音読する。 ・教師の見本や旋律奏を聞きながら卒業式の歌を正しい音程で歌う。	
		【身体表現】 （知及技）曲に合わせて、示範を見たり、拍やリズム旋律を意識したりして身体表現を行うことができる。（小3段階ア（ウ）） （思判表力）身体表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、簡単なリズムの特徴や歌詞を感じ取り体を動かすことについて思いをもつことができる。（小3段階工（ア）） （学・人）音や音楽に楽しく関り、協働して音楽活動をする楽しさを感じるとともに主体的、協働的に身体表現に取り組むことができる。（小3段階）	（知及技）曲に合わせて、示範を見たり、拍やリズム旋律を意識したりして身体表現を行おうとしている。（小3段階ア（ウ）） （思判表力）身体表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、簡単なリズムの特徴や歌詞を感じ取り体を動かそうと表現しようとしている。（小3段階工（ア）） （学・人）音や音楽に楽しく関り、協働して音楽活動をする楽しさを感じるとともに主体的、協働的に身体表現に取り組もうとしている。（小3段階）	曲に合わせて手話表現をやってみよう ボディーパーカッションを楽しんでみよう	・歌詞と手話動作を教師の見本や動画等を見ながら繰り返し練習し、覚えて表現できるようにする。 ・曲に合わせて、体の部位を叩いたり、体を動かしながら楽しく表現する。	
		【鑑賞】 （知及技）聴こえてくる音や音楽に気づき、曲想や楽器の音色、リズムや旋律などを感じながら聴く事ができる。（小3段階ア（イ）） （思判表力）鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏の楽しさを見いだしながら聴くことができる。（小3段階ア（ア）） （学・人）音や音楽に楽しく関り、協働して音楽活動をする楽しさを感じるとともに主体的、協働的に鑑賞の活動に取り組むことができる。（小3段階）	（知及技）聴こえてくる音や音楽に気づき、曲想や楽器の音色、リズムや旋律などを感じながら聴こうとしている。（小3段階ア（イ）） （思判表力）鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏の楽しさを見いだしながら聴こうとしている。（小3段階ア（ア）） （学・人）音や音楽に楽しく関り、協働して音楽活動をする楽しさを感じるとともに主体的、協働的に鑑賞の活動に取り組もうとしている。（小3段階）	色々な時代の作曲家の曲を聞いてみよう 自分のおすすめ音楽を発表しよう	・現代作曲家の曲や生活音、効果音楽、環境音楽などを鑑賞し、プリントにまとめて感想を発表する。 ・自分の好きな作曲家や曲を1曲選び、みんなの前で紹介する。また、友達の曲に興味を持ち鑑賞する。	
留意点 引継ぎ等		○年間を通して指導する 儀式・行事の曲（「校歌」「友だちになれたらいいね」等） リトミック				始まりの歌 出席確認の歌 手遊び歌（幸せなら手を叩

令和7年度 中学部 1年（Ⅱ課程B） 美術科 年間指導計画

単位数 ／ 配当時数	教科書／副教材等	担当者名
91		美術担当1名

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技)形や色などの造形的な視点に気付き、表したいことに合わせて材料や用具を使い、表し方を工夫することができる。(小3段階) (思判表力)造形的なよさや美しさ、表したいことや表し方などについて考え、発想や構想をしたり、身の回りの作品などから自分の見方や感じ方を広げたりすることができる。(小3段階) (学・人)進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、作りだす喜びを味わうとともに、感性を育み、形や色などに関わることにより楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養うことができる。(小3段階)			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	22	(知及技) 様々な材料や用具の扱いに親しみ、工夫して絵を描いたり、作品をつくったりすることができる。 (思判表力)経験したことや思ったこと、材料などから表したいことを思い付くことができる。 (学・人)楽しく活動に取り組み、作品をつくる喜びを味わうことができる。	(知・技) 様々な材料や用具の扱いに親しみ、工夫して絵を描いたり、作品をつくったりしようとしている。 (思・判・表) 経験したことや思ったこと、材料などから表したいことを思い付いている。 (主学)楽しく活動に取り組み、作品をつくる喜びを味わっている。	「オリエンテーション」 「絵の具ベタベタ」 「梅雨ドリッピング」 「レインスティック作り」 「平和の折り鶴」	・線描や曲線など自由に描く。 ・鉛筆、クレヨン、色鉛筆、水彩絵の具、ポスターカラーなどの基本的な画材を用いる。
	6	(知及技) 美術作品の鑑賞方法を身につけることができる。 (思判表力)自分たちの作品や美術作品などを鑑賞して、よさや面白さ、美しさを感じ取ることができる。 (学・人)楽しく活動に取り組み、鑑賞する作品に注目することができる。	(知・技) 美術作品などの鑑賞方法を身につけている。 (思・判・表)自分たちの作品や美術作品などを鑑賞して、よさや面白さ、美しさを感じ取っている。 (主学)楽しく活動に取り組み、鑑賞する作品に注目している。	「なりきり絵画」 「雨を表現した作品の鑑賞」 「平和を表現した作品の鑑賞」 「友達の作品の鑑賞」	
2 学期	32	(知及技) 様々な材料や用具を使い、工夫して絵を描いたり、作品をつくったりすることができる。 (思判表力)経験したことや思ったこと、材料などから表したいことを思い付くことができる。 (学・人)進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、形や色などのおもしろさに気付くことができる。	(知・技) 様々な材料や用具の扱いに親しみ、工夫して絵を描いたり、作品をつくったりしようとしている。 (思・判・表) 経験したことや思ったこと、材料などから表したいことを思い付いている。 (主学)楽しく活動に取り組み、作品をつくる喜びを味わうことができる。	「粘土で作ろう」 「でこぼこ版画（秋を感じて）」	・粘土や版画インク、自然物など応用的な素材を用いる。
	6	(知及技) 美術作品の鑑賞方法を身につけることができる。 (思判表力)自分たちの作品や身近な造形品の制作過程を鑑賞して、よさや面白さに気付くことができる。 (学・人)楽しく活動に取り組み、鑑賞する作品に注目することができる。	(知・技) 美術作品などの鑑賞方法を身につけている。 (思・判・表)自分たちの作品や身近な造形品の制作過程を鑑賞して、よさや面白さに気付いている。 (主学)楽しく活動に取り組み、鑑賞する作品に注目している。	「粘土作品(陶器)の鑑賞」 「様々な版画作品の鑑賞」 「友達の作品の鑑賞」	
3 学期	19	(知及技) 様々な材料や用具の扱いに親しみ、工夫して絵を描いたり、作品をつくったりすることができる。 (思判表力)経験したことや思ったこと、材料などから表したいことを思い付くことができる。 (学・人)楽しく活動に取り組み、作品をつくる喜びを味わうことができる。	(知・技) 様々な材料や用具の扱いに親しみ、工夫して絵を描いたり、作品をつくったりしようとしている。 (思・判・表) 経験したことや思ったこと、材料などから表したいことを思い付いている。 (主学)楽しく活動に取り組み、作品をつくる喜びを味わうことができる。	「共同制作」	
	6	(知及技) 美術作品の鑑賞方法を身につけることができる。 (思判表力)自分たちの作品や美術作品などを鑑賞して、よさや面白さ、美しさを感じ取ることができる。 (学・人)表し方や材料による印象の違いなどに気付き、自分の見方や感じ方を広げることができる。	(知・技) 美術作品などの鑑賞方法を身につけている。 (思・判・表)自分たちの作品や美術作品などを鑑賞して、よさや面白さ、美しさを感じ取っている。 (主学)表し方や材料による印象の違いなどに気付き、自分の見方や感じ方を広げることができる。	「1年間の振り返り」 「友達の作品の鑑賞」	・1年間で制作した作品や活動の様子を見て振り返る。
留意点 引継ぎ等					

令和 7年度 中学部1年（Ⅱ課程Bグループ）保健体育科 年間指導計画

単位数 ／配当時数		教科書／副教材等		担当者名	
91				保健体育担当1名	
目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等					
年間目標		(知及技) 基本的な運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付けるとともに、健康や身体の変化について知り、健康な生活ができる。(小学部3段階) (思判表力)基本的な運動の楽しみ方や健康な生活の仕方について工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝える力を養うことができる。(小学部3段階) (学・人)きまりを守り、自分から友だちと仲良く楽しく運動をしたり、場や用具の安全に気を付けたりしようとするとともに、自分から健康に必要な事柄をしようとする態度を養うことができる。(小学部3段階)			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
一学期	3	(知及技) 基本的な体づくり運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身につけることができる。 (思判表力)基本的な体づくり運動の楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気づいたことなどを他者に伝えることができる。 (学・人)きまりを守り、自分から友だちと仲よく楽しく基本的な体づくり運動をしたり、場や用具の安全に気を付けたりできる。	(知・技) 基本的な体づくり運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身につけようとしている。 (思・判・表)基本的な体づくり運動の楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気づいたことなどを他者に伝えようとしている。 (主学)きまりを守り、自分から友だちと仲よく楽しく基本的な体づくり運動をしたり、場や用具の安全に気を付けようとしている。	① 体づくり運動 ・体操、ダンス ・5分間走	・伸び伸びとした動作で行う運動。(ストレッチ体操等) ・リズムに乗って行う運動。(ツバメダンス、ラジオ体操等) ・歩いたり、走ったりする運動。 ・校外学習
	4	(知及技) 健康や身体の変化について知り、健康な生活に必要な事柄に関する基本的な知識や技能を身につける。 (思判表力)健康な生活に必要な事柄について工夫するとともに、考えたことや気づいたことなどを他者に伝えることができる。	(知・技) 健康や身体の変化について知り、健康な生活に必要な事柄に関する基本的な知識や技能を身につけようとする。 (思・判・表)健康な生活に必要な事柄について工夫するとともに、考えたことや気づいたことなどを他者に伝えようとしている。	② 保健分野 ・身体の発育 ・病気の予防	・水泳の事前学習で「衛生」や「規則正しい生活」についての学習を行う。 ・身体測定等を通して、自分自身の成長と友だちとの違いを学習する。
	10	(知及技) 技ができて楽しさや喜びを味わい、自分にできる技をわかり演技することができる。 (思判表力)得意な技や苦手な技がわかり、協力を求めたり、取り組み方を工夫することができる。 (学・人) マット運動に積極的に取り組み、ルールを守り安全に活動することができる。	(知及技) 技ができる楽しさや喜びを味わい、自分にできる技がわかり演技しようとしている。 (思判表力)得意な技や苦手な技がわかり、協力を求めたり、取り組み方を工夫しようとしている。 (学・人) マット運動に積極的に取り組み、ルールを守り安全に活動しようとしている。	③器械運動(マット)スポーツテスト	・マット上でのストレッチ体操 ・横転や四つん這い、高這い等の方法でマット上を移動する。 ・バランスポーズで静止する。 ・他者の演技をみて感想を述べる ・握力、反復横跳び、ボール投げ、50m走等のスポーツテストを行う。
	7	(知及技) 水の中での基本的な運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付けることができる。 (思判表力)水の中での基本的な運動の楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えることができる。 (学・人) きまりを守り、自分から友達と仲よく楽しく水の中で基本的な運動をしたり、場や用具の安全に気を付けることができる。	(知・技) 水の中での基本的な運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付けようとしている。 (思・判・表)水の中での基本的な運動の楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えようとしている。 (主学) ことができる。きまりを守り、自分から友達と仲よく楽しく水の中で基本的な運動をしたり、場や用具の安全に気を付けようとしている。	④水泳	・水慣れ(シャワー・足浴・顔つけ) ・水中ウォーキング ・ビート板等の浮き具を使用した活動 ・浮力を利用して様々な動きを行う活動。
	7	(知及技) ボールを使った基本的な運動やゲームの楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付けることができる。 (思判表力)ボールを使った基本的な運動やゲームの楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えることができる。 (学・人)きまりを守り、自分から友達と仲よく楽しくボールを使った基本的な運動やゲームをしたり、場や用具の安全に気を付けることができた。	(知・技) ボールを使った基本的な運動やゲームの楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付けようとしている。 (思・判・表)ボールを使った基本的な運動やゲームの楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えようとしている。 (主学)きまりを守り、自分から友達と仲よく楽しくボールを使った基本的な運動やゲームをしたり、場や用具の安全に気を付けようとしている。	⑤球技(バレーボール)	(風船バレー・ソフトバレーボール) ・ネットをはさんで相手とキャッチボールを行う。 ・ボールを弾く練習。 ・実態に応じたルールや方法でゲームを行う。
	4	(知及技) 基本的な体づくり運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身につけることができる。 (思判表力)基本的な体づくり運動の楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気づいたことなどを他者に伝えることができる。 (学・人)きまりを守り、自分から友だちと仲よく楽しく基本的な体づくり運動をしたり、場や用具の安全に気を付けたりできる。	(知・技) 基本的な体づくり運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身につけようとしている。 (思・判・表)基本的な体づくり運動の楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気づいたことなどを他者に伝えようとしている。 (主学)きまりを守り、自分から友だちと仲よく楽しく基本的な体づくり運動をしたり、場や用具の安全に気を付けようとしている。	① 体づくり運動 ・体操、ダンス ・5分間走	・伸び伸びとした動作で行う運動。(ストレッチ体操等) ・リズムに乗って行う運動。(ツバメダンス、ラジオ体操等) ・歩いたり、走ったりする運動。 ・校外学習

二 学 期	6	(知及技)健康や身体の変化について知り、健康な生活に必要な事柄に関する基本的な知識や技能を身につける。 (思判表力)健康な生活に必要な事柄について工夫するとともに、考えたことや気づいたことなどを他者に伝えることができる。	(知・技)健康や身体の変化について知り、健康な生活に必要な事柄に関する基本的な知識や技能を身につけようとする。 (思・判・表)健康な生活に必要な事柄について工夫するとともに、考えたことや気づいたことなどを他者に伝えようとしている。	② 保健分野 ・身体発育 ・病気の予防	・感染症(コロナウイルス・インフルエンザ)の予防と対応
	8	(知及技)走の基本的な運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付けることができる。 (思判表力)走の基本的な運動の楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気づいたことなどを他者に伝えることができる。 (学・人)きまりを守り、自分から友達と仲よく楽しく走の基本的な運動をしたり、場や用具の安全に気を付けることができる。	(知・技)走の基本的な運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付けようとしている。 (思判表力)走の基本的な運動の楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気づいたことなどを他者に伝えようとしている。 (学・人)きまりを守り、自分から友達と仲よく楽しく走の基本的な運動をしたり、場や用具の安全に気を付けようとしている。	⑥陸上競技(短距離走・リレー)	・決められた短い距離を自分なりの方法で走ったり、歩いたり、電動車いすで移動したりする。 ・自分のコースを走る練習 ・バトンパスの練習 ・県総合運動公園(かりゆし公園)を利用する。
	13	(知及技)基本的な表現運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付け、表現したり踊ることができる。 (思判表力)基本的な表現運動の楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気づいたことなどを他者に伝えることができる。 (学・人)きまりを守り、自分から友達と仲よく楽しく表現運動をしたり、場や用具の安全に気を付けることができる。	(知・技)基本的な表現運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付け、表現しようとしている。 (思・判・表)基本的な表現運動の楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気づいたことなどを他者に伝えようとしている。 (主学)きまりを守り、自分から友達と仲よく楽しく表現運動をしたり、場や用具の安全に気を付けようとしている。	⑦運動会の取り組み(エイサー等)	・前回の運動会の鑑賞 ・曲に合わせてパーランクーを叩く。 ・動画を見ながら振り付けを覚える。
	10	(知及技)ボールを使った基本的な運動やゲームの楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付けることができる。 (思判表力)ボールを使った基本的な運動やゲームの楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気づいたことなどを他者に伝えることができる。 (学・人)きまりを守り、自分から友達と仲よく楽しくボールを使った基本的な運動やゲームをしたり、場や用具の安全に気を付けることができた。	(知・技)ボールを使った基本的な運動やゲームの楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付けようとしている。 (思・判・表)ボールを使った基本的な運動やゲームの楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気づいたことなどを他者に伝えようとしている。 (主学)きまりを守り、自分から友達と仲よく楽しくボールを使った基本的な運動やゲームをしたり、場や用具の安全に気を付けようとしている。	⑧球技(バスケットボール・コントロール・アタック)	・バウンドパスや転がしパスでボールになれる。 ・フリーシュート合戦 ・指定した場所から指定した的を狙い投げる活動。 ・ねらう的を自分で決め投げる活動。
三 学 期	2	(知及技)基本的な体づくり運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身につけることができる。 (思判表力)基本的な体づくり運動の楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気づいたことなどを他者に伝えることができる。 (学・人)きまりを守り、自分から友達と仲よく楽しく基本的な体づくり運動をしたり、場や用具の安全に気をつけたりできる。	(知・技)基本的な体づくり運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身につけようとしている。 (思・判・表)基本的な体づくり運動の楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気づいたことなどを他者に伝えようとしている。 (主学)きまりを守り、自分から友達と仲よく楽しく基本的な体づくり運動をしたり、場や用具の安全に気をつけようとしている。	① 体づくり運動 ・体操、ダンス ・5分間走	・伸び伸びとした動作で行う運動。(ストレッチ体操等) ・リズムに乗って行う運動。(ツバメダンス、ラジオ体操等) ・歩いたり、走ったりする運動。 ・校外学習
	3	(知及技)健康や身体の変化について知り、健康な生活に必要な事柄に関する基本的な知識や技能を身につける。 (思判表力)健康な生活に必要な事柄について工夫するとともに、考えたことや気づいたことなどを他者に伝えることができる。	(知・技)健康や身体の変化について知り、健康な生活に必要な事柄に関する基本的な知識や技能を身につけようとする。 (思・判・表)健康な生活に必要な事柄について工夫するとともに、考えたことや気づいたことなどを他者に伝えようとしている。	② 保健分野 ・身体発育 ・病気の予防	・心と体の発達
	11	(知及技)ボールを使った基本的な運動やゲームの楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付けることができる。 (思判表力)ボールを使った基本的な運動やゲームの楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気づいたことなどを他者に伝えることができる。 (学・人)きまりを守り、自分から友達と仲よく楽しくボールを使った基本的な運動やゲームをしたり、場や用具の安全に気を付けることができた。	(知・技)ボールを使った基本的な運動やゲームの楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付けようとしている。 (思・判・表)ボールを使った基本的な運動やゲームの楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気づいたことなどを他者に伝えようとしている。 (主学)きまりを守り、自分から友達と仲よく楽しくボールを使った基本的な運動やゲームをしたり、場や用具の安全に気を付けようとしている。	⑨生涯スポーツ(グラウンドゴルフ)	・スティックの使い方 ・的にむかってボールを打つ ・安全に操作するための約束 ・チームでコースを回る
	3	(知及技)年間を通して取り組んだ活動内容を思い出すことができる。 (思判表力)これまでの活動の中から、もう一度挑戦したいことを選ぶことができる。 (学・人)友だちと作戦を立て、楽しく安全に活動することができる。	(知・技)年間を通して取り組んだ活動内容を思い出そうとしている。ことができた。 (思・判・表)これまでの活動の中から、もう一度挑戦したいことを選ぶことができた。 (主学)友だちと作戦を立て、楽しく安全に活動することができた。	⑩チャレンジカップ	・動画や記録を通して、1年間の取り組みを確認する。 ・好きな競技を選ぶ。 ・皆と選んだ競技の内容やルールを再確認してゲームを行う。
留意点					

令和7年度 中学部1年（Ⅱ課程Bグループ） 職業・家庭科 年間指導計画

単位数 ／配当時数	教科書／副教材等	担当者名
56	なし	職業担当3名

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 職業について関心をもち、将来の職業生活に係る基礎的な知識や技能を身に付けるようにする。(中1段階) (思判表力)将来の職業生活に必要な事柄について触れ、課題や解決策に気づき、実践し、学習したことを伝えるなど、課題を解決する力の基礎を養う。(中1段階) (学・人)将来の職業生活の実現に向けて、生活を工夫しようとする態度を養う。(中1段階)			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	22	①オリエンテーション (知及技) ・活動内容を理解し、目標をもつことができる。 (思判表力) ・自分の役割を理解できるようにする。 ・作業報告ができるようにする。 (学・人) ・職業生活に必要な事項(休憩、水分補給、排泄)に気づき、行動できる態度を養う。 ・作業に取り組む意欲や態度を養う。 ②木材を使ったおもちゃの製作 (知及技) ・木材加工するための基礎的な知識や技能を身に付けるようにする。 (思判表力) ・木材加工するための道具を選んだり、作業の方法を自分で考えたりして課題を解決する力を養う。 (学・人) ・おもちゃの完成に向けて、様々な体験を通して実践的な態度を養う。	(知・技) ・作業内容に合わせた道具を理解し、選択しようとしている。 (思・判・表) ・場に応じた挨拶や返事、表現をしようとしている。 (主学) ・体調に合わせて適宜、休憩を取りながら与えられた作業に取り組もうとしている。 (知・技) 作業内容に適した道具に気付くことができる。 (思・判・表) 材料を傷つけないように道具の使い方を工夫して表現している。 (主学) 作業内容に関心をもち、活動に参加しようとしている。 【評価資料】活動の様子を観察して評価する。	作業 ①「木のおもちゃ製作」 作業 ②「組み立て」	①「木のおもちゃ製作」 ・切断、研磨、接合、仕上げ ②「組み立て」 ・部品同士を紙の帯でつなぐ
		①働くとは (知及技) ・作業内容を理解できるようにする。(中1段階A職業生活ア(ア)) ・場に応じた挨拶の種類を知る事ができるようにする。(中1段階A職業生活ア(ア)) ・必要な清掃道具を選択し、使用できるようにする。(中1段階A職業生活イ(ア)⑤) (思判表力) ・自分の役割を理解できるようにする。(中1段階A職業生活ア(イ)) ・会釈を伴う挨拶ができるようにする。(中1段階A職業生活ア(ア)) ・作業報告ができるようにする。(中1段階A職業生活イ(イ)⑦) (学・人) ・職業生活に必要な事項(休憩、水分補給、排泄)に気づき、行動できる態度を養う。(中1段階A職業生活イ(イ)⑥) ・作業に取り組む意欲や態度を養う。(中1段階A職業生活ア(ウ)) ・積極的に作業報告したり、他者の発表を聞いたりする態度を養う。(中1段階A職業生活イ(イ)⑦) ②製作、栽培 (知及技) ・製作、栽培の基礎的な知識や技能を身に付けるようにする。(中1段階A職業生活イ(ア)⑥) (思判表力) ・作業するための道具を選んだり、方法を自分で考えたりして課題を解決する力を養う。(中1段階A職業生活イ(ア)⑥) ・作業状況をiPad撮影で記録し、その過程に気付くようにする。(中1段階B情報機器の活用ア) (学・人) ・完成、収穫に向けて、様々な体験を通して実践的な態度を養う。(中1段階A職業生活イ(イ)⑦)	(知及技) 作業内容に合わせた道具を理解し、選択しようとしている。 苗の鉢上げ時にポットの大きさや土の違いに気付くことができる。 (思・判・表) 場に応じた挨拶や返事、表現をしようとしている。 植物を育て、その成長や変化に気付いたことを表現したり、自ら考えて道具を使い分けたりしている。 (主学) 体調に合わせて適宜、休憩を取りながら与えられた作業に取り組もうとしている。 製作物の完成や植物の収穫実現に向けて関心をもち、活動に参加しようとしている。	①職業一般 ②木のおもちゃ製作 季節野菜の栽培 ・作業内容の説明 ・作業実施 ・作業後の報告 ・次時の確認と連絡 【勤労】 【努力と強い精神】	①「ミーティング(作業前)」 ・取り組む作業内容の説明 ・挨拶練習 「作業」 ・各学期を参照 「清掃」 ・使用した箇所の清掃 「ミーティング(作業後)」 ・取り組んだ作業の報告 ②木のおもちゃ製作 季節野菜の栽培 ・おもちゃってどうやってつくるの？ ・季節の野菜ってなんだろう？ ・道具を正しく使い方 ・今日の作業は何個できたか報告しよう ・来週の授業内容連絡

2 学 期	24	①季節野菜や花の栽培 (知及技) ・季節の野菜・草花を育成するための基礎的な知識や技能を身に付けるようにする。 (思判表力) ・季節の野菜・草花の苗を移植するための道具を選んだり、移植の方法を自分で考えたりして課題を解決する力を養う。 (学・人) ・季節の野菜・草花の収穫実現に向けて、様々な体験を通して実践的な態度を養う。	(知・技) 野菜や草花の成長や変化に気付くことができる。 (思・判・表) 植物を移植する時、根っこを傷つけないように道具の使い方を工夫して表現している。 (主学) 植物の栽培に関心を持ち、活動に参加しようとしている。 【評価資料】活動の様子を観察して評価する。	作業 ①「季節の野菜・草花の生育」 作業 ②「鉢あげ」	①「季節の野菜・草花の生育」 ・元肥、土入れ、鉢上げ、水かけ、収穫 ②「鉢上げ」 ・プラグからポットへの移植
		①働くとは」 (知及技) ・作業内容を理解できるようにする。(中1段階A職業生活ア(ア)) ・場に応じた挨拶の種類を知る事ができるようにする。(中1段階A職業生活ア(ア)) ・必要な清掃道具を選別し、使用できるようにする。(中1段階A職業生活イ(ア)㊟) (思判表力) ・自分の役割を理解できるようにする。(中1段階A職業生活イ(イ)) ・会釈を伴う挨拶ができるようにする。(中1段階A職業生活ア(ア)) ・作業報告ができるようにする。(中1段階A職業生活イ(イ)㊟) (学・人) ・職業生活に必要な事項(休憩、水分補給、排泄)に気付き、行動できる態度を養う。(中1段階A職業生活イ(イ)㊟) ・作業に取り組む意欲や態度を養う。(中1段階A職業生活ア(ウ)) ・積極的に作業報告したり、他者の発表を聞いたりする態度を養う。(中1段階A職業生活イ(イ)㊟) ②製作、栽培 (知及技) ・製作、栽培の基礎的な知識や技能を身に付けるようにする。(中1段階A職業生活イ(ア)㊟) (思判表力) ・作業するための道具を選んだり、方法を自分で考えたりして課題を解決する力を養う。(中1段階A職業生活イ(ア)㊟) ・作業状況をiPad撮影で記録し、その過程に気付くようにする。(中1段階B情報機器の活用ア) (学・人) ・完成、収穫に向けて、様々な体験を通して実践的な態度を養う。(中1段階A職業生活イ(イ)㊟)	(知及技) 作業内容に合わせた道具を理解し、選択し苗の鉢上げ時にポットの大きさや土の違いに気付くことができる。 (思・判・表) 場に応じた挨拶や返事、表現をしようとしている。 植物を育て、その成長や変化に気付いたことを表現したり、自ら考えて道具を使い分けたりしている。 (主学) 体調に合わせて適宜、休憩を取りながら与えられた作業に取り組もうとしている。製作物の完成や植物の収穫実現に向けて関心を持ち、活動に参加しようとしている。	①職業一般 ②木のおもちゃ製作 季節野菜の栽培 ・作業内容の説明 ・作業実施 ・作業後の報告 ・次時の確認と連絡【勤労】 【努力と強い精神】	①「ミーティング(作業前)」 ・取り組む作業内容の説明 ・挨拶練習 「作業」 ・各学期を参照「清掃」 ・使用した箇所の清掃 「ミーティング(作業後)」 ・取り組んだ作業の報告 ②木のおもちゃ製作 季節野菜の栽培 ・おもちゃってどうやってつくるの？ ・季節の野菜ってなんだろう？ ・道具を正しく使い方 ・今日の作業は何個できたか報告しよう ・来週の授業内容連絡
		②(知及技) ・物を販売するための基礎的な知識や方法を身につけるようにする。 ②(思判表力) ・買い物しやすい環境を自分で考えたりして課題を解決する力を養う。 ②(学・人) ・収穫した野菜や草花が完売するためには、どのような工夫が必要かを考える態度を養う。	(知・技) 販売するための挨拶の方法に気付くことができる。 (思・判・表) 買い物しやすいように看板や値札の大きさを変更したり文字の色を自ら考えて工夫して表現している。 (主学) 安価での販売や値段の交渉について関心を持ち活動に参加している。 【評価資料】活動の様子を観察して評価する。	作業 ③「季節の野菜・草花の生育」 ③「販売」	③「季節の野菜・草花の生育」 ・元肥、土入れ、鉢上げ、水かけ、収穫 ③「販売」 ・移動販売、無人販売の設置

3 学 期	10	①働くとは」 (知及技) ・作業内容を理解できるようにする。(中1段階A職業生活ア(ア)) ・場に応じた挨拶の種類を知る事ができるようにする。(中1段階A職業生活ア(ア)) ・必要な清掃道具を選択し、使用できるようにする。(中1段階A職業生活イ(ア)㉔) (思判表力) ・自分の役割を理解できるようにする。(中1段階A職業生活ア(イ)) ・会釈を伴う挨拶ができるようにする。(中1段階A職業生活ア(ア)) ・作業報告ができるようにする。(中1段階A職業生活イ(イ)㉕) (学・人) ・職業生活に必要な事項(休憩、水分補給、排泄)に気付き、行動できる態度を養う。(中1段階A職業生活イ(イ)㉖) ・作業に取り組む意欲や態度を養う。(中1段階A職業生活ア(ウ)) ・積極的に作業報告したり、他者の発表を聞いたりする態度を養う。(中1段階A職業生活イ(イ)㉗) ②製作、栽培 (知及技) ・製作、栽培の基礎的な知識や技能を身に付けるようにする。(中1段階A職業生活イ(ア)㉘) (思判表力) ・作業するための道具を選んだり、方法を自分で考えたりして課題を解決する力を養う。(中1段階A職業生活イ(ア)㉙) ・作業状況をiPad撮影で記録し、その過程に気付くようにする。(中1段階B情報機器の活用ア) (学・人) ・完成、収穫に向けて、様々な体験を通して実践的な態度を養う。(中1段階A職業生活イ(イ)㉚)	(知及技) 作業内容に合わせた道具を理解し、選択しようとしている。 苗の鉢上げ時にポットの大きさや土の違いに気付くことができている。 (思・判・表) 場に応じた挨拶や返事、表現をしようとしている。 植物を育て、その成長や変化に気付いたことを表現したり、自ら考えて道具を使い分けたりしている。 (主学) 体調に合わせて適宜、休憩を取りながら与えられた作業に取り組もうとしている。 製作物の完成や植物の収穫実現に向けて関心を持ち、活動に参加しようとしている。	①職業一般 ②木のおもちゃ製作 季節野菜の栽培 ・作業内容の説明 ・作業実施 ・作業後の報告 ・次時の確認と連絡 【勤労】 【努力と強い精神】	①「ミーティング(作業前)」 ・取り組む作業内容の説明 ・挨拶練習 「作業」 ・各学期を参照 「清掃」 ・使用した箇所の清掃 「ミーティング(作業後)」 ・取り組んだ作業の報告 ②木のおもちゃ製作 季節野菜の栽培 ・おもちゃってどうやってつくるの？ ・季節の野菜ってなんだろう？ ・道具を正しく使い方 ・今日の作業は何個できたか報告しよう ・来週の授業内容連絡
留意点 引継ぎ等	※本計画は、中学部1段階を基本に小学部・生活科の内容等も参考にして作成している。				

令和7年度 中学部1年（Ⅱ 課程B） 職業・家庭（家庭分野）年間指導計画

単位数 ／配当時数	教科書／副教材等	担当者名
56	「職業・家庭 たのしい家庭科」「新しい家庭科5・6」「うちはあーのくすいむん くわっちーさびら」	家庭科担当3名

目標：（知及技）知識及び技能 （思判表力）思考力、判断力、表現力等 （学・人）学びに向かう力・人間性等
 評価：（知・技）知識・技能 （思・判・表）思考・判断・表現 （主学）主体的に学習に取り組む態度

年間目標		（知及技）家庭の中の自分の役割に気付き、生活の自立に必要な家族・家庭、衣食住、消費や環境等についての基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けることができる。（中1段階） （思判表力）家庭生活の中から課題を見いだして解決策を考え、実践し、学習したことを伝えるなど、日常生活において課題を解決する力を養うことができる。（中1段階） （学・人）家族や身近な人々とのやりとりを通して、生活を工夫しようとする実践的な態度を養うことができる。（中1段階）			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
2 学期	15	（知及技）住まいの主な働きや、整理・整頓や清掃の仕方について知り、実践することができる。（中1段階Bエ（ア）） （思判表力）季節の変化に合わせた住まい方、整理・整頓や清掃の仕方に気付き、工夫することができる。（中1段階Bエ（イ）） （学・人）持ち物の整理や住まいの清掃などを主体的に取り組み、実践することができる。	（知・技）住まいの主な働きや、整理・整頓や清掃の仕方について知り、実践しようとしている。 （思・判・表）季節の変化に合わせた住まい方、整理・整頓や清掃の仕方に気付き、工夫しようとしている。 （主学）持ち物の整理や住まいの清掃などを主体的に取り組み、実践しようとしている。	衣食住の生活 ・快適な住まい方	教室の清掃 ・ほうきを使って掃除をする ・モップで床を拭く ・自分の持ち物を整理整頓する
	7	（知及技）日常生活の中で、金銭の価値が分かり扱いに慣れることができる。（小3段階ク（ア）） （思判表力）金銭の扱い方などの知識や技能を身に付けることができる。（小3段階ク（イ）） （学・人）価格に応じて必要な貨幣を組み合わせるなどの金銭に関わる学習に取り組むことができる。	（知・技）日常生活の中で、金銭の価値が分かり扱いに慣れようとしている。 （思・判・表）金銭の扱い方などの知識や技能を身に付けようとしている。 （主学）価格に応じて必要な貨幣を組み合わせるなどの金銭に関わる学習に取り組もうとしている。	消費生活・環境 ・販売学習をしよう	簡単なお菓子を作る 袋詰めをする 値札を付ける 販売の仕方を学習する 先生方に販売をする 売り上げで金の学習をする
	20	（知及技）日常着の手入れの仕方などについて知り、実践しようすることができる。（中1段階Bウ（ア）） （思判表力）日常着の手入れの仕方に気付き、工夫することができる。（中1段階Bウ（イ）） （学・人）日常着の手入れの仕方などについて、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、ふり返って改善したりして、手入れを工夫し、実践しようすることができる。	（知・技）日常着の手入れの仕方などについて知り、実践しようとしている。 （思・判・表）日常着の手入れの仕方に気付き、工夫しようとしている。 （主学）日常着の手入れの仕方などについて、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、ふり返って改善したりして、手入れを工夫し、実践しようとしている。	衣食住の生活 ・衣服の手入れ ・小物製作	小物を製作する （クッションカバー、タペストリー、巾着、ポケットティッシュカバー、小物ケース、コースターなど） 必要によって、裁縫用ボンド、グルーガン等も活用する
3 学期	6	（知及技）簡単な調理の仕方や手順について知り、教師と一緒に取り組むことができる。（中・家庭1段階Bア） （思判表力）教師と一緒に簡単な調理計画について考え、他者へ伝えることができる。（中・家庭1段階Bイ） （学・人）調理に関心をもち、意欲をもって取り組むことができる。（中・家庭1段階）	（知・技）簡単な調理の仕方や手順について知り、教師と一緒に取り組んでいる。 （思・判・表）教師と一緒に簡単な調理計画について考え、他者へ伝えている。 （主学）調理に関心をもち、意欲をもって取り組んでいる。	衣食住の生活 「調理の計画を立てよう」 ・簡単な調理をしよう	洗濯の必要性 手洗いの体験 洗濯機の使い方 衣服を干す 衣類乾燥機の使い方 衣服をたたむ アイロンをかける
	8	（知及技）家庭には、家庭生活を支える仕事があり、たがいに協力し分担する必要があることについて理解している。（中・家庭1段階Aイ） （思判表力）家庭の仕事について問題を見いだして課題を設定している。（中・家庭1段階Aイ） （学・人）家族の一員として、家庭生活と仕事について、課題の解決に向けて主体的に取り組もうとしている。（中・家庭1段階Aイ）	（知・技）家庭には、家庭生活を支える仕事があり、たがいに協力し分担する必要があることについて理解している。 調理に必要な用具や食器の安全で衛生的な取りあつかい及び加熱調理器具の安全な取りあつかいについて理解しているとともに、適切に使用できる。 （思・判・表）家庭の仕事について問題を見いだして課題を設定している。 （主学）家族の一員として、家庭生活と仕事について、課題の解決に向けて主体的に取り組もうとしている。	どんな生活をしているのかな 自分にできそうな家庭の仕事を見つけよう	家庭で使う用具を知り、その用具を使って活動してみよう。（家庭の仕事、家族の協力）を与え、家庭の仕事と自分との関わりを具体的に考えさせることを通して、問題や課題に気づかせる。
留意点 引継ぎ等					

令和 7 年度 中学部1年（Ⅱ課程B） 総合的な学習の時間 年間指導計画

単位数 ／配当時数		教科書／副教材等		担当者名	
35		絵本		担当者 1 名	
目標：（知及技）知識及び技能 （思判表力）思考力、判断力、表現力等 （学・人）学びに向かう力・人間性等 評価：（知・技）知識・技能 （思・判・表）思考・判断・表現 （主学）主体的に学習に取り組む態度					
年間目標		（知及技）学校・家庭・地域の人、もの、ことに関わる探究的な学習の過程において、地域の特徴やよさが分かり、それらが人々の努力や工夫によって支えられていることを理解することができる。 （思判表力）学校・家庭・地域の人、もの、ことの中から問いを見だし、調査して得た情報を基に考えたりする力を身に付けるとともに、考えたことを、根拠を明らかにしてまとめ・表する力を身に付けることができる。 （学・人）学校・家庭・地域の人、もの、ことについての探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、行動の仕方を考えようとする態度を養うことができる。			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	5	（知及技）学校で働いている人の様子を知ることができる。 （思判表力）学校で働く人との関わり方を考え、表現することができる。 （学・人）積極的に他者と関わり合おうとすることができる。	（知・技）学校で働いている人の様子を知ろうとしている。 （思・判・表）学校で働く人との関わり方を考え、表現しようとしている。 （主学）積極的に他者と関わり合おうとしている。	地域や学校の特色に応じた課題 「学校で働く人」	・調べる、訪問先を決める、手紙を書く、挨拶練習、役割分担、ウォークラリー
	5	（知及技）郷土の歴史を知り、平和な社会の大切さについて知ることができる。 （思判表力）平和な社会の形成者として、身近な生活の中で自分ができることを考え、他者に伝えることができる。 （学・人）教師の話や読み聞かせなどに関心を向け、平和について自分なりの考えを持つことができる。	（知・技）郷土の歴史を知り、平和な社会の大切さについて知ろうとしている。 （思・判・表）平和な社会の形成者として、身近な生活の中で自分ができることを考え、他者に伝えようとしている。 （主学）教師の話や読み聞かせなどに関心を向け、平和について自分なりの考えを持つようとしている。	現代的な諸課題に対応する横断的・総合的な課題 「平和学習」	・読み聞かせ ・パネル展示見学 ・歌 ・平和学習 ・平和について考えよう
2 学期	12	（知及技）卒業後の社会生活に必要な知識・技能を身に付けることができる。 （思判表力）卒業後の社会生活に具体的なイメージを持ち、学んだことを表現したりすることができる。 （学・人）就業・生活体験に意欲をもって取り組むことができる。	（知・技）卒業後の社会生活に必要な知識・技能を身に付けようとしている。 （思・判・表）卒業後の社会生活に具体的なイメージを持とうとしたり、学んだことを表現したりしようとしている。 （主学）就業・生活体験に意欲をもって取り組もうとしている。	職業や自己の将来に関する課題 「就業生活体験事前学習」 「就業生活体験」 「就業生活体験事後学習」 教室をキレイにしよう	・就業生活体験の実施 ・衛生指導（清掃）の実施
	6	（知及技）身の回りにある色々なマークに気付くことができる。 （思判表力）互いに協力しながら、制作や発表を進めることができる。 （学・人）もっと他にも身の回りにマークがないか、興味を持って生活することができる。	（知・技）身の回りにある色々なマークに気付こうとしている。 （思・判・表）互いに協力しながら、制作や発表を進めようとしている。 （主学）もっと他にも身の回りにマークがないか、興味を持って生活しようとしている。	地域や学校の特色に応じた課題 「家の周りや地域に目を向けよう」	・身の回りにある色々なマーク調べ、制作、発表
3 学期	7	（知及技）感謝の気持ちを伝えるには、どのような贈り物をしたらいいか知ることができる。 （思判表力）お礼やお祝いの気持ちを込めて言葉を発することができる。 （学・人）気持ちよく先生や卒業生を送り出すことができる。	（知・技）感謝の気持ちを伝えるには、どのような贈り物をしたらいいか知ろうとしている。 （思・判・表）お礼やお祝いの気持ちを込めて言葉を発しようとしている。 （主学）気持ちよく先生や卒業生を送り出そうとしている。	地域や学校の特色に応じた課題 「お世話になった先生へプレゼントを送ろう」 「卒業生へプレゼントを送ろう」	・プレゼントを決める、プレゼント制作、挨拶練習、役割分担、プレゼント贈呈
留意点 引継ぎ等					

令和 7 年度 中学部1年（Ⅱ課程B） 特別活動 年間指導計画

単位数 ／配当時数	教科書／副教材等	担当者名
35	絵本	特活担当 1名

目標：（知及技）知識及び技能 （思判表力）思考力、判断力、表現力等 （学・人）学びに向かう力・人間性等
 評価：（知・技）知識・技能 （思・判・表）思考・判断・表現 （主学）主体的に学習に取り組む態度

年間目標		（知及技）望ましい集団活動を通して、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図り、集団や社会の一員としてよりよい生活や人間関係を築こうとする自主的、実践的な態度を育てることができる。 （思判表力）交流及び共同学習を行ったり、地域の人々などと活動を共に共にしたりする集団活動を通して生徒の経験を広め、自己実現や社会参画のための課題を見いだし、解決に向かって取り組むことができる。 （学・人）人間としての在り方生き方についての自覚を深め、自己を生かす能力を養うことができる。			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	10	（知及技） ・厳粛で清らかな気分を味わい、行事を節目として新たな生活への希望や意欲につなげることができる。 ・教師と協力して、落ち着いて測定を受けられることができる。 （思判表力） ・学級や学部、生徒会の一員として集団に参加することができる。 ・事件や事故、災害等から身を守ることの大切さを理解し、必要な行動の仕方を身に付けることができる。 （学・人） 夏休みの過ごし方、規則正しい生活について考えることができる。	（知乃技） ・厳粛で清らかな気分を味わい、行事を節目として新たな生活への希望や意欲につなげようとしている。 ・教師と協力して、落ち着いて測定を受けようとしている。 （思判表力） ・学級や学部、生徒会の一員として集団に参加しようとしている。 ・事件や事故、災害等から身を守ることの大切さを理解し、必要な行動の仕方を身に付けようとしている。 （主学） 夏休みの過ごし方、規則正しい生活について考えようとしている。	①1学期始業式 ①入学式 ②身体測定 ③校外学習 ③新入生歓迎会 ③児童生徒総会 ④火災避難訓練 ⑤夏休みの過ごし方 ①1学期終業式	①儀式のマナー（聞く態度、姿勢等） ②身体測定 ③学級や学部、生徒会の活動を通して、集団の一員であることを把握する。 ④避難の事前事後学習と実践 ⑤生活習慣の確認や見直し
	2	（知及技）自分の好きなことを見いだし、関心を広げたりすることができる。 （思判表力）自分の関心のあることや楽しさを感じることに、自分なりの表現で伝えることができる。 （学・人）好きなことなどを見つけようすることができる。	（知・技）自分の好きなことを見いだし、関心を広げたりしようとしている。 （思・判・表）自分の関心のあることや楽しさを感じることに、自分なりの表現で伝えようとしている。 （主学）好きなことなどを見つけようとしている。	生徒の興味・関心に基づく課題「キャリアパスポートの取組」	・自分の得意なこと、好きなこと、年間目標、1学期の振り返り
2 学期	12	（知乃技） ・厳粛で清らかな気分を味わい、行事を節目として新たな生活への希望や意欲につなげることができる。 （思判表力） ・学級や学部、生徒会の一員として集団に参加することができる。 ・事件や事故、災害等から身を守ることの大切さを理解し、必要な行動の仕方を身に付けることができる。 ・互いに協力をしながら、式や演技に参加することができる。 （学・人） ・冬休みの過ごし方、規則正しい生活について考えることができる。	（知乃技） 厳粛で清らかな気分を味わい、行事を節目として新たな生活への希望や意欲につなげようとしている。 （思判表力） ・学級や学部、生徒会の一員として集団に参加しようとしている。 ・事件や事故、災害等から身を守ることの大切さを理解し、必要な行動の仕方を身に付けようとしている。 ・互いに協力をしながら、式や演技に参加することができる。 （主学） ・冬休みの過ごし方、規則正しい生活について考えようとしている。	①2学期始業式 ②児童生徒会 ②校外学習（1年） 修学旅行（2、3年） ③地震津波避難訓練 ④学習発表会 ⑤冬休みの過ごし方 ①2学期終業式	①儀式のマナー（聞く態度、姿勢等） ②学級や学部、生徒会の活動を通して、集団の一員であることを把握する。 ③避難の事前事後学習と実践 ④開会式や閉会式の参加、演目の練習、係活動の取り組み ⑤生活習慣の確認や見直し
	2	（知及技）目標を立てることの目的を知ることができる。 （思判表力）見通しを持って目標達成に向けて取り組むことができる。 （学・人）自分や友達頑張った様子を、お互いに振り返ることができる。	（知・技）目標を立てることの目的を知ろうとしている。 （思・判・表）見通しを持って目標達成に向けて取り組もうとしている。 （主学）自分や友達頑張った様子を、お互いに振り返ろうとしている。	生徒の興味・関心に基づく課題「キャリアパスポートの取組」	・2学期頑張りたいこと、2学期の振り返り

令和 7 年度 中学部1年（Ⅱ課程B） 道徳科 年間指導計画

単位数 ／配当時数	教科書／副教材等	担当者名
35	絵本	道徳担当 1 名

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		経験の拡充を図ることによって、豊かな道徳的心情を育て、広い視野に立って道徳性が養うことができる。			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
一学期	7	自分でできることは自分でやり、安全に気を付け、よく考えて行動し、節度のある生活ができる。	自分でできることは自分でやり、安全に気を付け、よく考えて行動し、節度のある生活を送ろうとしている。	【道徳：規則の尊重、節度、節制】 ・学校生活のきまりを知ろう	学校生活のきまりを守りながら、教師からの言葉かけや合図を聞いて、教師と一緒に行動する。
	7	生命の尊さを知り、生命あるものを大切にすることができる。	生命の尊さを知り、生命あるものを大切にしようとしている。	【道徳：生命の尊さ】 ・いつもと変わらない朝を迎えられる喜びを感じよう ・大きくなってね 大きくなったよ	戦争のビデオや資料・展示品・写真等を見て、平和について考える。（慰霊の日の平和学習と関連付ける） ・家族からの手紙や自分の成長の写真を見ながら、大きくなったことを実感できるようにする。
二学期	7	先生や学校の人々を敬愛し、みんなで協力し合って楽しい学級や学校をつくることができる。	先生や学校の人々を敬愛し、みんなで協力し合って楽しい学級や学校をつくろうとしている。	【道徳：よりよい学校生活・集団生活の充実、公共の精神】 ・学校探検をしよう ・校外学習に行こう	廊下を移動する時や公共施設を利用するなど、きまりを守りながら、教師からの言葉かけや合図を聞いて、教師と一緒に行動する。
	7	礼儀の大切さを知り、誰に対しても真心をもって接することができる。	礼儀の大切さを知り、誰に対しても真心をもって接しようとしている。	【道徳：礼儀】 ・みんなで挨拶リレーをしよう	あいさつの気持ちよさを感じ、先生や周りの友達に進んで挨拶をする。
三学期	7	友だちと仲良くし、助け合おうとすることができる。	友だちと仲良くし、助け合おうとしている。	【道徳：友情、信頼】 ・友だちの長所をみつめよう	友だちと協力したり、助け合う中で、友だちの良さを実感し、仲よくする大切さを学ぶ。
留意点 引継ぎ等					